

## iCloud Drive から Google Drive へのデータ移行方法

iCloud Drive に保存したデータを Google Drive に保存しなおす方法を説明します。Google Drive にデータを移動させておくことで、新潟市から支給されているアカウントが使いなくなったあともデータを見直すことができます。大切なデータは移動させておきましょう。

### 【注意点】

無料版の Google Drive で保存可能な容量は 15GB です。15GB 以上のデータを保存する場合は、保護者の方と相談して、有料版に登録するか、別の保存先（パソコンのハードディスクや Google Drive 以外のクラウドサービス）を用意するか、15GB 以内におさまるように必要なデータのみ移行してください。

### 【事前準備】

①Google Drive のアプリをインストールしてください。

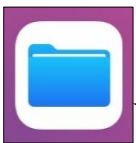


②アプリを開き、データの移行先として用意した個人アカウントにサインインしてください。

※アカウントは事前にご自分で作成してください。

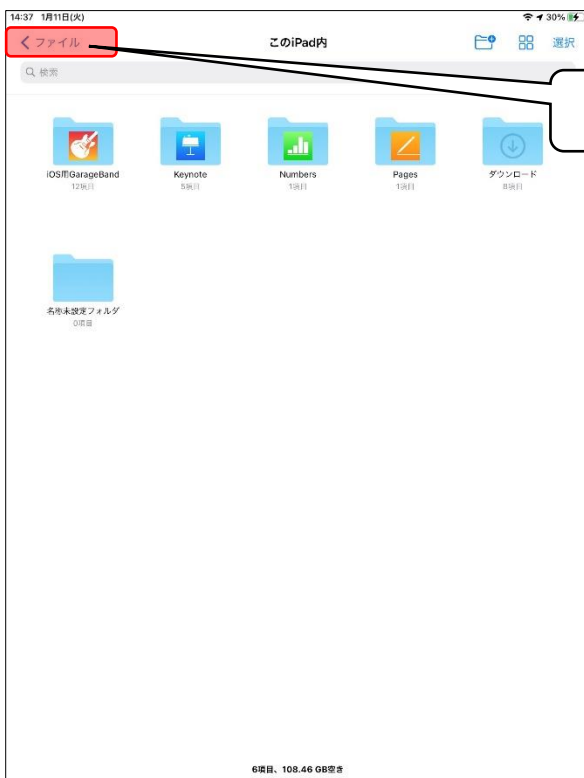
### 【作業手順】

①ファイルアプリを開いてください。



「ファイル」を開く

②左上の「<ファイル」をタップしてください。



「ファイル」をタップする

③三点リーダーをタップしてください。



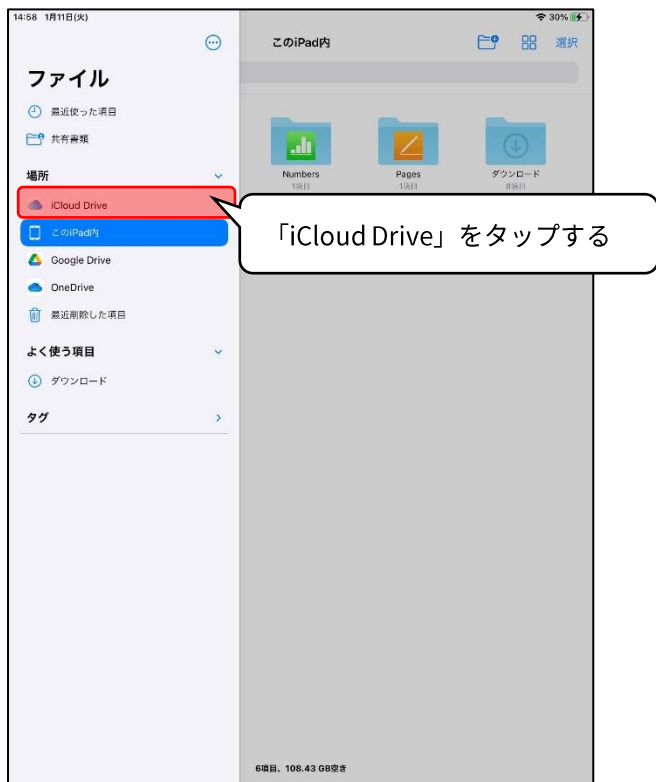
④「サイドバーを編集」をタップしてください。



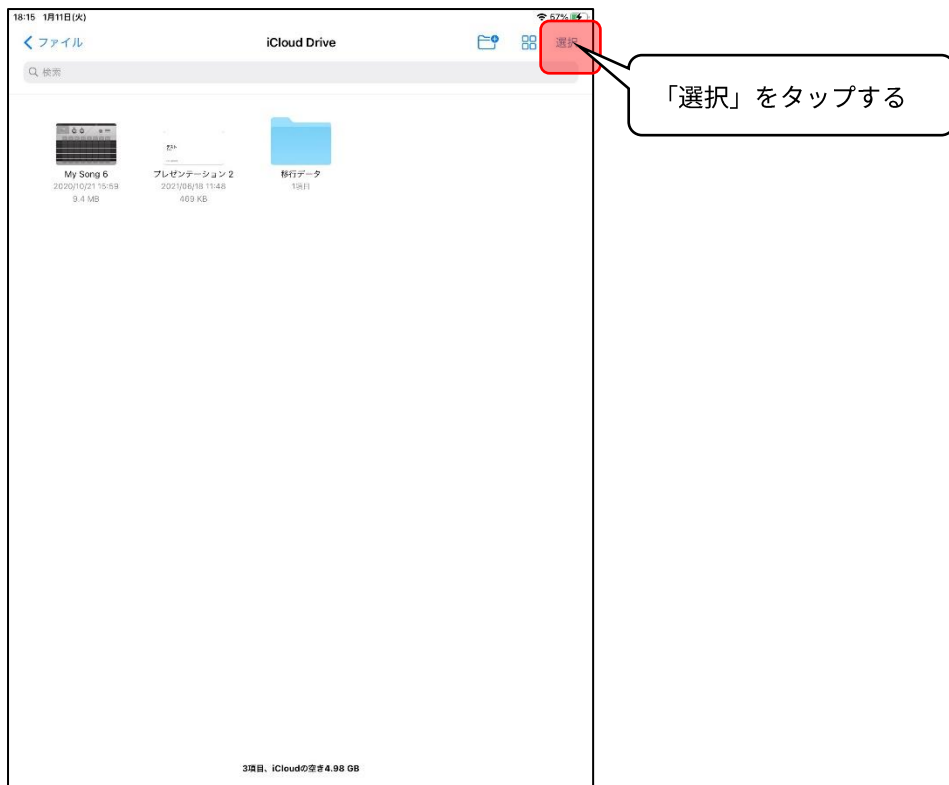
⑤ 「Google Drive」のチェックをオンにして「完了」をタップしてください。



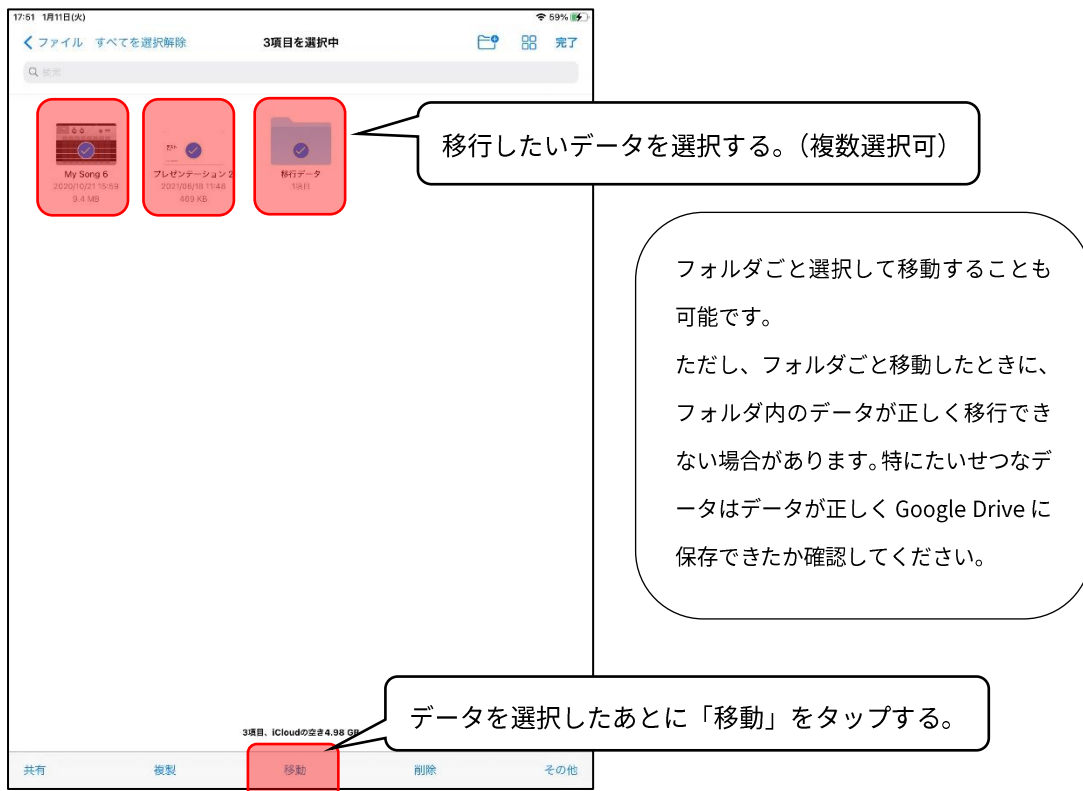
⑥ サイドバーに Google Drive が追加されたことを確認し、「iCloud Drive」をタップしてください。



⑦右上の「選択」をタップしてください。

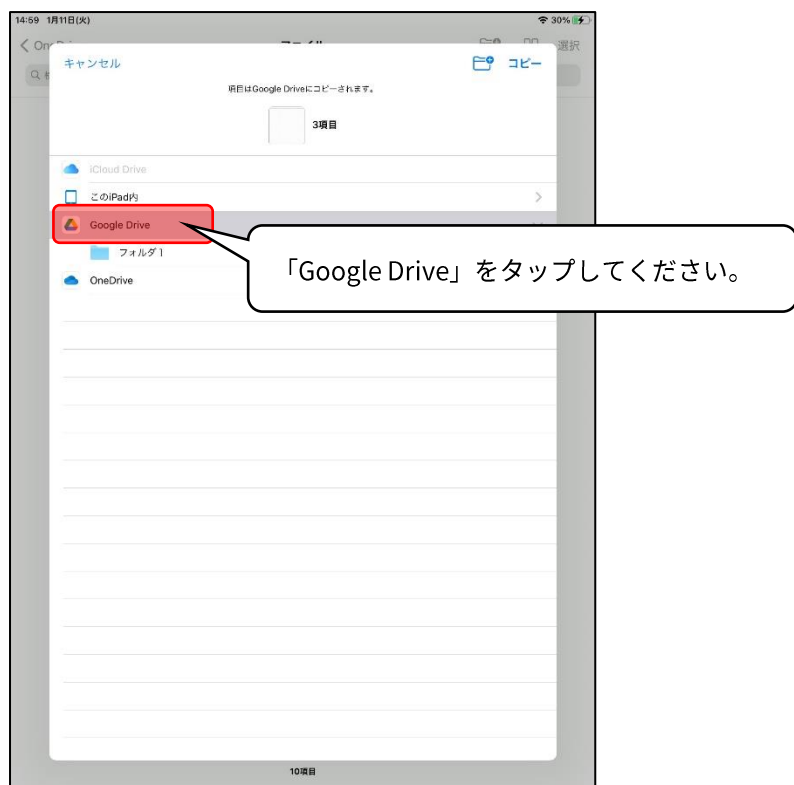


⑧移行したいデータを選択したあと、「移動」をタップしてください。



⑩移行先の選択画面で Google Drive を選択してください。

※Google Drive 内の特定のフォルダ内に保存したい場合は、そのフォルダを選択してください。



⑪データが Google Drive 上にコピーされます。Google Drive アプリを開き、該当のデータが正しく保存されているか確認してください。

以上でデータ移行手順は終了です。